

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	阿智村総合戦略策定事業	担当者	協働活動推進課	係
-------	-------------	-----	---------	---

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	第5次総合計画の検証を含め、第6次総合計画、次期地区計画策定の足がかり
関連する主な計画等	国の「長期ビジョン」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」
根拠法	まち・ひと・しごと創生法
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	全村民
事業開始年	H27 <input type="checkbox"/> 時期不明
事業の終期	H27 <input type="checkbox"/> 終期末定

②事務事業の計画(PLAN)、取組(DO)

実施目的	まち・ひと・しごと創生法第10条の規定により、各市町村において平成27年度中に地方人口ビジョン及び地方版総合戦略の策定が求められたことから、国による「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用し、阿智村が持続するのに必要な人口目標を定め、そのために必要な戦略を策定する。					
具体的取組	<p>全国と同様に阿智村においても人口減少が進行しており、誰もが暮らしやすい阿智村をつくり、村民みんなが幸せに暮らしていくために、庁内横断によるプロジェクトチームを編成し、同チームを軸に人口減少対策や地方創生に向けた取組みを検討し、作業を進めた。</p> <p>策定にあたっては住民の意見を聞くことを重視し、8自治会・11団体との懇談会を実施した。また、若者状態調査を実施して、阿智村に暮らす若者の生活ぶりや地域に対する思いを聴取した。第5次総合計画後期基本計画の中間検証に全職員が取組み、さらには産官学関係者を含む計画審議会、議会において計画案の審議を行い、これらの意見をもとに本計画を起草した。</p>					
実績・効果	<p>・星ふるさと阿智村人口ビジョン(対象期間:平成57年(2045年)まで) 総合戦略を策定する上での基本的視点を示すものとして、人口の現状分析、将来人口の推計と分析、人口減少に向けた現状と課題を整理し、人口に関して目指すべき将来の方向性を提示する「人口ビジョン」を策定。</p> <p>・星ふるさと阿智村まち・ひと・しごと創生総合戦略(対象期間:平成27年度(2015年度)から平成31年度(2019年度)まで) 人口ビジョンを踏まえ、平成27～31年度の5カ年戦略を、目標や施策の基本的方向、具体的施策など人口減少の抑制と人口減少を踏まえた阿智村の維持・活性化に向けた政策の構築を示す「総合戦略」として策定。</p>					
歳出の内訳(千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	委員報酬	302	臨時職員賃金	707	策定事業謝礼	637
	費用弁償	17	人口推計委託料	864	戦略印刷製本費	760
	消耗品費	113				
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額(千円)			3,400		
	うち一般財源					
	うち補助金			3,400		
	うち個人負担					
	従事職員(人)	正規職員			0.3	
	臨時職員			1		

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	a	村民一人ひとりがあらためて村の将来を考える機会となった。	A
	手段、成果は妥当か	a	人口推計結果報告や5次総後期計画の検証などにより目的に添う計画策定になった。	
	対象者の設定は妥当か	a	村民の生活維持を図る計画である。	
	村の関与は妥当か	a	まちひとしごと創生法により自治体毎に地方版総合戦略策定が必要なため。	
有効性	期待された効果が得られたか	総合戦略策定により子育て環境の整備や経済活性化を図り雇用関係を充実させるための取組みが強化された計画が策定された。	A	
効率性	コストの削減に努めたか	a	民間コンサルティング企業等に委託することなく必要最低限の経費にとどめた。	A
	効率性を高める工夫はされたか	a	8自治会・11団体との懇談会を開催した。	
公平性	受益者負担は適切か	全ての村民を対象とした計画であり、また、直接的な費用負担はない。	A	
総合評価	A			

④改善(ACTION)

事業の方向性	終了
課題	30年後、現在人口の80%に相当する人口目標の達成に、基本的な視点を基礎に効果的・効率的な推進に努める。
今後の取り組み	総合戦略の4つの基本目標に係る数値目標や各施策の重要業績評価指標(KPI)の達成状況、事業の実施状況をもとに、関係部局が施策や事業の効果を検証し、計画審議会、議会からの意見聴取を踏まえ必要な改善などを実施していく。